

(題字 小黑千足 学長)

第373号

(平成 8 年 1 月号)



▲ 好天に恵まれ各試験場に急ぐ受験生 (平成 8 年 1 月13日(土))

目 次

年 頭 所 感

(小黒千足学長) 3

関 係 法 令 4

諸 会 議 4

学 事

◆ 平成8年度大学入試センター試験の実施 5

人 事 異 動 6

学 内 諸 報

◆ 公務員採用試験に関する講演会を開催 7

◆ 海外渡航者 8

◆ 外国人来訪者 8

◆ 第27回寒中水泳大会 9

◆ 附属中学校2年坂上万里子さん「第39回
日本学生科学賞」で文部大臣奨励賞を受賞 10

職 員 消 息

◆ 住所変更 10

主 要 行 事 11

年頭所感

年 頭 の あ い さ つ

富山大学長 小 黒 千 足

新年明けましておめでとうございます。皆様よいお年を迎えられたことと思います。

さて、昨年末の挨拶で私は、富山大学にとって平成7年はよい年でありましたし、明年も希望がもてると申しました。もちろん本年は富山大学にとって希望に満ちた年ですが、希望が達成されるためには努力が必要であります。正しいビジョンと努力がなければ何も現実のものになりません。

すこし話が変わりますが、先日いただいた年賀状に「国立大学は結局、旧国鉄のように解体されてしまうのでしょうか」と書いてこられた本学の教授の方がおられました。私はそうは思いません。しかしながら、最近の国の政策・施策をみれば明らかなように、予算や認可は重点的に行われ、座して待つのみでは得るものは何もなく、消滅を待つのみです。



すなわち、自助努力のないところには発展はあり得ず、逆に衰退に向かうことは云うまでもありません。その意味で、富山大学の発展のために本年もまた皆様の御努力と御協力をお願いする次第であります。



関 係 法 令**(規 則)**

- 人事院規則8-18(採用試験)の一部を改正する人事院規則(人事院8-18-9)
(平8.1.11 官報第1808号)

諸 会 議**第3回生涯学習教育研究センター設置準備委員会**

(1月18日)

(議 題)

- (1) 設置場所について
- (2) センターに係る規則等について
- (3) その他

第9回部局長懇談会(1月19日)**(議 題)**

- (1) 当面の諸問題について
- (2) その他

第9回評議会(1月19日)**(審議事項)**

- (1) 学生の懲戒について
- (2) その他

第8回学生生活協議会(1月22日)**(審議事項)**

- (1) 平成8年度入学生行事日程(案)について
- (2) 平成5年度自己点検評価報告書における「改善を必要とする重点項目」の検討について
- (3) 富山大学学生守則の改正について
- (4) DMに関する学生5団体からの申し入れ書について
- (5) 学生生活実態調査について
- (6) その他

第2回大学院委員会(1月23日)**(審議事項)**

- (1) 学位記の英訳文の交付等について
- (2) 自己点検評価委員会からの付託事項について
- (3) その他

第4回入学試験実施委員会(1月23日)**(審議事項)**

- (1) 平成8年度富山大学入学者選抜学力検査実施要項及び整理細目について
- (2) 入学試験実施委員会専門委員会委員について

第3回教務委員会(1月23日)**(審議事項)**

- (1) 学位記の英訳文の交付について
- (2) その他

第4回公開講座委員会(1月25日)**(議 題)**

- (1) 平成8年度公開講座の実施計画について
- (2) 放送利用の大学公開講座について
- (3) その他

第4回年史編纂委員会(1月25日)**(審議事項)**

- (1) 年史編纂について
- (2) その他

第7回事務協議会(1月26日)**(議 題)**

当面の諸課題について

第1回綱紀点検調査委員会(1月26日)**(議 題)**

- (1) 点検実施項目等の一部改正について
- (2) その他

第6回附属図書館商議会（1月29日）

（審議事項）

- (1) 富山大学附属図書館資料の不用の決定及び廃棄の基準（案）について
- (2) 学生用図書購入費等（二次配当）について
- (3) 教養教育委員会からの一般教育用図書購入費の申入れについて
- (4) CD-ROMサーバにかかる機種選定委員会の設置

について

- (5) その他

第7回情報処理センター運営委員会（1月30日）

（議 題）

- (1) 総合情報処理センター規則の制定について
- (2) その他

学

事

受験シーズンの幕開け

平成8年度大学入試センター試験の実施

—— 県内では、本学をはじめ4試験場で実施 ——

共通一次学力試験に代わって、7回目の大学入学者選抜大学入試センター試験が去る1月13日(土)、14日(日)の2日間にわたって全国一斉に行われました。全国の志願者は574,115人で共通一次学力試験以来最も多い志願者数となりました。

富山県内での志願者は、18歳人口の減少傾向等を受け、昨年より139人少ない、6,233人となり、試験は本学をはじめ富山医科薬科大学、富山県立大学及び高岡法科大学の4試験場で実施されました。このうち、本学では、4,473人が各学部の5試験場に別れて受験しました。

今年は、雪のない穏やかな好天に恵まれ、2日間にわたる試験は、交通機関の遅滞もなく予定どおり実施されました。なお、本学試験場及び全国の受験状況は次のとおりです。



▲ 緊張した表情で試験開始を待つ受験生



▲ 試験終了後ほっとした表情で帰路につく受験生

平成8年度大学入試センター試験受験状況

期 日	教 科	富 山 大 学 試 験 場			全 国 集 計		
		志願者数	受験者数	受 験 率	志願者数	受験者数	受 験 率
1月13日(土)	外 国 語	4,473人 (4,722)	4,300人 (4,560)	96.1% (96.6)	574,115人 (557,400)	531,157人 (518,226)	92.5% (93.0)
	数 学 (A)	4,473 (4,722)	3,811 (4,068)	85.2 (86.2)	574,115 (557,400)	408,620 (403,770)	71.2 (72.4)
	数 学 (B)	4,473 (4,722)	3,609 (3,950)	80.7 (83.7)	574,115 (557,400)	378,862 (372,842)	66.0 (66.9)
	理 科 (A)	4,473 (4,722)	1,712 (2,010)	38.3 (42.6)	574,115 (557,400)	181,649 (180,678)	31.6 (32.4)
1月14日(日)	理 科 (B)	4,473 (4,722)	1,648 (1,881)	36.8 (39.8)	574,115 (557,400)	189,917 (192,542)	33.1 (34.5)
	国 語	4,473 (4,722)	4,188 (4,461)	93.6 (94.5)	574,115 (557,400)	500,794 (488,246)	87.2 (87.6)
	社 会	4,473 (4,722)	3,846 (4,163)	86.0 (88.2)	574,115 (557,400)	467,934 (459,362)	81.5 (82.4)
	理 科 (C)	4,473 (4,722)	1,643 (1,593)	36.7 (33.7)	574,115 (557,400)	153,642 (145,766)	26.8 (26.2)

(注) () 内の数字は、平成7年度実績を示す。

人 事 異 動

異動区分	発令年月日	氏 名	異動前の所属官職	異 動 内 容
採 用	8. 1. 4	平野 珠美		事務補佐員 (人文学部・理学部)
	8. 1. 10	林 敏和		〃 (附属図書館情報サービス課)
	〃	青山 拓也		〃 (〃)
	〃	大久保 英		〃 (〃)
	〃	岩城時代美		〃 (〃)
	〃	西村 憲一		〃 (〃)
	〃	近藤 俊彦		〃 (〃)
	8. 2. 1	岩城 暁子		教務職員 (工学部)
昇 任	8. 2. 1	小田島仁司	講 師 (理学部)	助 教 授 (理学部)

学 内 諸 報

来年度卒業予定者を対象に

公務員採用試験に関する講演会を開催

本学学生に対する就職支援活動の一環として、去る1月24日(木)13時20分から人文・社会系共通教育棟6番教室で「公務員採用試験に関する講演会」が開催されました。

講演会には、引き続き民間企業への厳しい就職環境を反映してか、延べ280人の学生が詰め掛け、熱心に聴講していました。

講演に先立ち、浜谷学生部長から本学卒業生の公務員就職概況と昨今の公務員志望者が増加している現況等について説明があり、受験に向けて成果が上がるよう期待している旨激励のあいさつがありました。

次いで、人事院中部事務局第二課 越野綱示試験係長

から「国家公務員採用Ⅰ種・Ⅱ種試験等の概要について」と題し、公務員の職種や職務内容及び受験から採用に至るまでの試験・任用制度について説明があり、受験勉強のポイントを交えての講演が行われました。

また、引き続いて富山県人事委員会任用課 岡田弘一課長代理から「富山県職員採用試験等の概要について」と題し、地方公務員の職務概要及び採用制度等について講演が行われました。

それぞれの講演の後、学生から活発な質問があり、時間を超えて質疑応答が行われました。



▲ 講師の説明を熱心に聴講する学生

海外渡航者

渡航の種類	所属	職	氏名	渡航先国	目的	期間
外国出張	教育学部	助教授	市瀬和義	連合王国 フランス オーストリア	侵入型合金の磁性のNMR（核磁気共鳴）による研究	8. 1.31 / 8. 4. 3
	経済学部	教授	増田信彦	大韓民国	環日本海経済交流に係る研究打合せ及び学部間交流協定の調印, 表敬訪問	8. 1.31 / 8. 2. 3
	〃	〃	中藤康俊	〃	〃	8. 1.31 / 8. 2. 3
	〃	〃	榊原英夫	〃	〃	8. 1.31 / 8. 2. 3
	〃	事務長	奥田真一	〃	学部間交流協定の調印及び表敬訪問	8. 1.31 / 8. 2. 3
	工学部	講師	堀田裕弘	アメリカ合衆国	超高品質画像技術における評価システム及びネットワークの構築に関する研究調査, 研究打合せ	8. 1.28 / 8. 2. 5
海外研修	人文学部	外国人教師	キャレン・フェダーホルト	ニュージーランド	ウェリントン・ヴィクトリア大学において太平洋地域の第二外国語研究の公開討論会に出席, 研究発表	8. 1.25 / 8. 2. 5
	〃	助教授	立川健治	アメリカ合衆国	明治期, 日本人の北米移民に関する資料の調査・収集	8. 1.22 / 8. 4. 6

外国人来訪者

氏名 (国籍)	本国における 所属機関・職名	来学目的	本学受入れ先	期間
MICHAEL L LEWIS (アメリカ合衆国)	ミシガン州立大学 教授	共同研究	経済学部 教授 小松和生	8. 1.16 / 8.12.15

○ ○ 第27回富山大学寒中水泳 ○ ○

去る1月20日(土)富山大学水泳部恒例の寒中水泳が、本学第二体育館前のプールにおいて、多くの学生、教職員等が見守る中、午後2時から行われました。この日は、積もっていた雪も解けてしまっており、気温も7度とこの時期としては暖かめでした。

浜谷学生部長及び黒田水泳部顧問教官の挨拶、水泳部主将の檄文読上げの後、応援団のリーダー部、チアリーダー部及び吹奏楽部の応援の中、水温5度のプールに水泳部員がリレー方式で次々と飛び込み、観衆から熱い声援を受けていました。

その後、応援団、合気道部など10サークルの部員が、それぞれ趣向を凝らした格好で泳ぎ切るパフォーマンスを繰り広げ、大会を盛り上げていました。

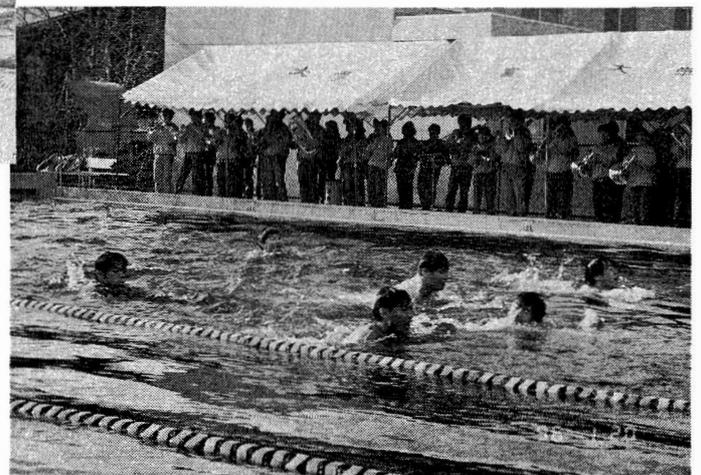
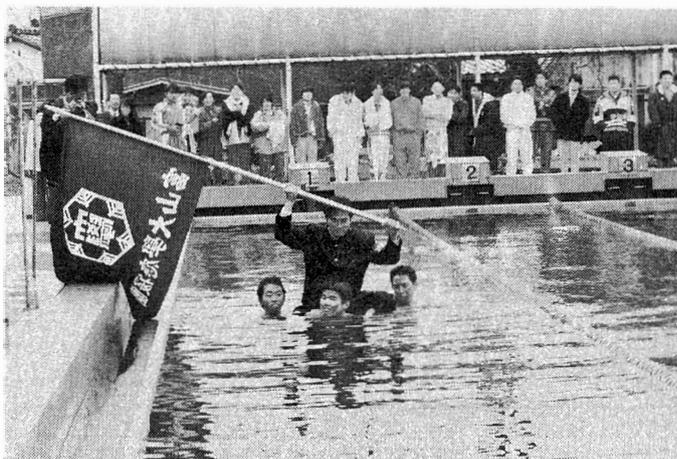
この寒中水泳は富山大学の名物行事として毎年、新聞、テレビ等で報じられており、この日も多くの報道関係者が取材に来ていました。

・水泳部員のコメント

去る1月20日(土)富山大学のみならず富山県でも名物行事となった寒中水泳が行われました。今年は開催1週間前から晴天、雨などのため、寒中水泳を飾りたてるプールサイドの雪がなく少々寂しい風景となってしまいましたが、準備は非常にスムーズに進めることができました。当日も少し雨はパラつくものの、水温5度という近年では恵まれた状況となりました。

「泳ぐ意義は」と、ある新聞記者に尋ねられました。参加者の中でこれに即答できる人は少ないでしょう。しかし、冷たい水から生還した人たちは、寒さにうち震えながらも満足感に満ち溢れていました。この何ともいえない満足感を得られることが泳ぐ意義なのかもしれません。とにかく、27回目の冬も無事終えることができました。

最後に、寒中水泳に協力していただいた浜谷学生部長をはじめとする学生部の方々、応援団、プラスバンドの皆さん、体育会事務局の方々、看護婦さん、そして応援に来てくれた皆さんに心から御礼申し上げます。



附属中学校 坂上万里子さん

「第39回日本学生科学賞（中学校・個人研究の部）」で、文部大臣奨励賞を受賞

このたび、「第39回日本学生科学賞」（主催：読売新聞社、全日本科学教育振興委員会、後援：文部省、科学技術庁、環境庁）において、本学教育学部附属中学校第2学年坂上万里子さんの「神通川と井田川の植物調査“アオウキクサの研究Part2”」が、文部大臣奨励賞を受賞しました。

中学校・個人研究の部での中央審査二席にあたる栄誉ある受賞であり、附属中学校としては、先の「第45回全国小・中学校作文コンクール」の文部大臣奨励賞受賞に引き続いての朗報であり、またまた生徒の励みとなる快挙であると、大いに喜んでいました。

去る1月20日、東京の新宿ニューシティホテルで開催された映えある表彰式に出席した坂上さんは、受賞の感想を次のように語ってくれました。

はするが、中央審査へは進めず、悔しい思いのこの8年間でした。もはや入賞など、縁のないことと思っておりましたが、今回文部大臣奨励賞を受賞できて夢のようです。

憧れの秋篠宮殿下、妃殿下の前で頂いた食事の味は、一生忘れられない思い出になりました。

これを励みに、今後もこの研究を続けて行きたいと思えます。自然を見つめることは、私のストレス解消法、趣味のようなものです。



▲ 文部大臣奨励賞を受ける坂上さん（右端）

・文部大臣奨励賞を受賞して 坂上万里子

私は、小学校1年生の時から、身の回りの植物の観察を続けてきました。

科学展への出品は、私の年中行事。しかし、県展入選

職 員 消 息

〈住所変更〉

部 局 名	官 職	氏 名
理 学 部	教 授	平 井 美 朗

主 要 行 事

本 部

- 1月4日 仕事始め
 8日 大学入試センター試験監督者説明会
 8～9日 人事関係事項説明聴取
 6～10日 在来生合宿研修（志賀高原）
 13～14日 大学入試センター試験
 17日 第7回国際交流委員会留学生部会
 推薦入学学力検査（人文学部）
 17～19日 平成7年度共済組合年次監査
 19日 第6回教養教育委員会実施専門委員会
 20日 寒中水泳大会
 22～31日 一般選抜入学願書受付
 23日 厚生補導業務研修会
 24日 公務員採用試験に関する講演会
 第7回カリキュラム等見直し検討小委員会
 26日 第5回自己点検評価委員会研究活動等
 専門委員会
 第8回国際交流委員会留学生部会
 29日 第10回自己点検評価委員会教育活動専門委員会
 30日 第5回自己点検評価委員会管理運営専門委員会
 東海北陸地区国立学校等施設整備打合せ会
 （名古屋工事事務所）
 31日～2月1日
 一般競争入札及び新たな指名競争入札方式の
 実施並びに談合情報対応マニュアル等につい
 ての説明会（東京医科歯科大学）

人 文 学 部

- 1月10日 学部公開講座委員会
 教授会
 大学院人文科学研究科委員会
 17日 学部将来計画委員会
 18日 講座代表者会議
 24日 教授会
 教授会（人事）
 25日 独立大学院博士課程設置に伴う合同打合せ会
 26日 学部教務委員会

人事推薦委員会

- 31日 学部将来計画委員会
 独立大学院研究科（博士課程）設置検討委員
 会（仮称）

教 育 学 部

- 1月8日 附属小学校、附属中学校及び附属養護学校第
 3学期始業式
 10日 学部教務委員会
 教授会
 人事教授会
 11日 附属幼稚園第3学期始業式
 17日 学部将来計画委員会小委員会
 人事教授会
 学部入学試験委員会
 18日～24日
 平成8年度附属小学校及び附属中学校入学願
 書受付
 19日 附属養護学校第2次募集入学者選考
 20日 附属養護学校第2次募集合格者発表
 22日 学部学生生活委員会
 24日 学部将来計画委員会小委員会
 教育懇話会
 31日 学部将来計画委員会小委員会
 学部予算委員会
 学部紀要編集委員会

経 済 学 部

- 1月9日 日本海経済研究所運営委員会
 学部教務委員会
 10日 学部自己点検評価委員会
 学部学生生活委員会
 人事教授会
 教授会
 11日 博士課程設置検討委員会（持ち回り）
 学部留学生委員会小委員会（持ち回り）
 17日 学部就職指導委員会
 各種委員選考委員会（持ち回り）

- 18日 夜間主コース運営委員会
 23日 学部教務委員会
 博士課程設置検討委員会
 24日 人事教授会
 大学院経済学研究科委員会
 教授会
 25日 独立大学院博士課程設置に伴う合同打合せ会
 29日 経済学部卒業生との博士課程設置に係る懇談会（高志会館）

附属図書館

- 1月18日 平成7年度国立大学附属図書館事務部長会議
 （如水会館 東京）

地域共同研究センター

- 1月17日 企業見学と産学交流会（アイシン軽金属(株)）

理学部

- 1月6日 第4回国立4大学（北信越地区）理学部長懇談会（金沢大学理学部）
 10日 大学院理学研究科委員会
 教授会
 人事教授会
 17日 予算委員会
 学部教務委員会
 23日 学部学生生活委員会
 24日 施設整備委員会
 31日 排水安全委員会

工学部

- 1月10日 仕様策定委員会
 19日 学部教務委員会
 22日 学部安全委員会
 24日 仕様策定委員会
 25日 学部国際交流委員会
 26日 学部学生生活委員会
 31日 教授会
 研究科委員会
 専任教授会
 博士後期課程委員会

編集	富山大学庶務部庶務課 富山市五福3190
印刷所	あけぼの企画株式会社 富山市住吉町1丁目5-18 電話（24）1755(代)